



市史へんさん

第231号

平成30年6月1日
小松市史編纂事務局
へんさんだより



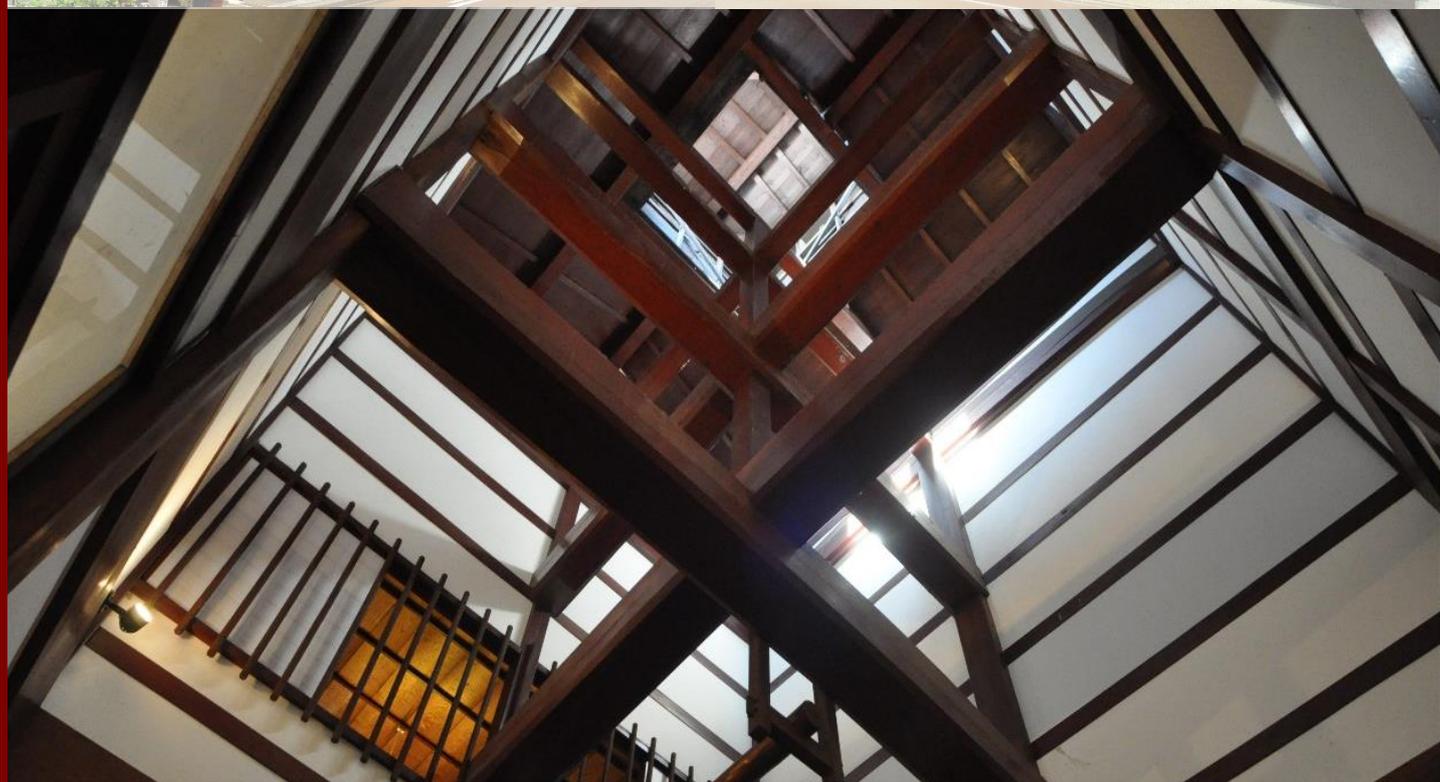
初夏のやわらかな日射しが気持ちよく、いよいよ衣替えの季節となりました。

6月といえば、このあたりでは月次繰り上げで、端午の節句を祝う家庭も少なくありません。男児の無病息災を祈る一方で、菖蒲湯に入り、身を清める行事も行います。菖蒲は邪気を祓うと謂われ、また、「尚武」、「勝負」に通ずるという縁起担ぎから端午の節句に結びつきました。何気なく浴していた菖蒲湯にも日本の伝統の奥深さを痛感します。今販売中の『新修 小松市史 建築編』に掲載の建造物もこの伝統に支えられ守られてきました。今年の第1回目の市史講座では、守られてきた伝統の一端をお伝えできればと思っています。

第83回 市史講座

「小松の町家建築」

講師：山崎 幹泰氏（金沢工業大学建築学部教授）



『新修 小松市史』と大文字町の伝建調査から、本市の特徴ある町家を紹介します。ちなみに、中心市街地は2度の大火から道路幅が拡張されそのため家屋はセットバック、部屋数が取れず一列三段型の間取りとなった訳です。

日 時：平成30年7月15日（日）
午前10：00～
会 場：小松市公会堂4階 大会議室
受 講 料：無 料（事前申込不要）

『新修 小松市史 資料編 15 建築』 絶賛発売中

『建築編』 見どころ紹介 (第5章 近代建築より)

近代建築には、西洋建築の様相を呈した近代洋風建築と、さらに日本の伝統的建築でありながら、西洋の意匠や技法構造などを取り入れた、近代和風建築とに大別される。幕末から明治初期に、開国に転じたことで、欧米文化が入り、地方にも波及した結果である。

市内には洋風が28カ所、和風が116ヶ所を数える。その内の特長ある5件を紹介する。洋風では、当時、最新の技術である鉄筋コンクリート構造の空とこども絵本館、和風では、旅館組合の総会会場兼劇団等の演舞場として建てられた栗津演舞場、旅館としては法師旅館延命閣などが好例である。ぜひご一読いただきたい。



栗津演舞場 内観

特別価格 **4,000円** (税込) (平成30年4月～12月)
 定価 **5,200円** (税込) (平成31年1月～)

小松市史購入方法

お求めの方は、市史編纂事務局へ直接お越しください。また、郵送をご希望の方は、電話、FAXまたはメールにてお申し込みください。郵送料については、事務局へお問い合わせください。

<事務局 5月の活動状況>

- ・ 5月 8日(火) 教育関係(神社文書)資料調査
- ・ 5月 12日(土) 教育関係(教育会誌)資料調査
- ・ 5月 13日(日) 通史部会
- ・ 5月 15日(火) 災害関係(小松町大火)資料調査
- ・ 5月 22～29日 教育関係(中学校沿革史)資料調査
- ・ 5月 23日(水) 教育関係資料調査(福井教育博物館)
- ・ 5月 26～27日 教育関係(町会会議録)資料調査
- ・ 5月 30日(水) 教育会誌資料撮影(県文教会館)



<事務局 6月の活動予定>

- ・ 6月 10日(日) 教育部会
- ・ 6月 24日(日) 考古部会
- ・ 6月 28日(木) 小松市史編さん・編集合同委員会
- ・ 6月 28日(木) 近現代部会
- ・ 6月中 小松町会会議録・決議調査・撮影



<6月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局 (小松市立図書館 2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>